

## 映像祭アンケート 自由記述欄まとめ

No.	属性(年代・性別)	コメント
1	男性・40歳代	前作品(2017年)から、構成的にも映像的にもLevelUPしているように見受けられ、とても興味深く拝見させていただきました。他方、演習生の作品が未完成となってしまうのは残念であると同時に1月末までにしっかりとした作品ができることを期待します。皆様今回はお疲れさまでした!
2	男性・40歳代	素晴らしい作品でした。中川町での発表を楽しみにしています。
3	男性・20歳代	プログラムなど配布資料が欲しい、また映像上映中会場が真っ暗だとメモとかとても取りにくいと思いました。映像のクオリティはとても高く驚きました。
6	男性・20歳代	「ナカガワのナカガワ」という店は、いつも商店街を通っているのに今まで知らなかったので今度は非行ってみたいと思いました。また、いつも利用している「たつみ」がこのような事業に関わっていたと知り、驚きました。
8	女性・20歳代	文化祭で中川町のことを知りましたが、ここまで、下高井戸と文理学部とつながりがあると思っていなかったです。地域との関わり、自然と文化的なつながりを学べました。
9	女性・20歳代	私の所属するゼミナールでも、地域都市の街づくりや町おこしに取り組んでいたもので、同じように地方都市の発展や人とのつながりについて考える皆さんをみて刺激になりました。昔ながらの商店街の中に、現代的デザインの店構えをしているなあという印象的なナカガワのナカガワ。ソフトクリーム専門店かと思っていましたが、中川町の”サテライトスペース”であることを本映像祭にて初めて知りました。商工会の方が映像で述べていた通り、このような学内イベントにおいても、「きっかけ」「機会」づくりがなされているのだと思いました。また、中川町では、夢を実現できる環境があるという事がわかりました。都市的な大量生産・大量消費ではなく、0から1をとという、唯一無二のものを創り出す中川町の方々の姿に感銘を受けました。
10	女性・20歳代	地方出身なので、中川町の取り組みや、その取り組みに関わっている方の熱意が伝わり、非常に良かったです。作品作りお疲れさまでした。
11	女性・20歳代	都市で暮らす私たちの回りのものが生産から販売までの流れが知らなくて、ひたすら”便利”な生活を送っている。本当に没個性化していて、都市での”大量生産”の生活を持続したままでいいのかを考え始めた。
12	女性・20歳代	中川町に4つのポイントがあると元町長さんが発言していたのに対して、2点しか言及していなかった…ですかね? 木と川の事のみという印象でした。クラフト作家の映像が長いと思いました。もう少し短くまとめてもいいのでは? 他の2点にも取り組んでいる事例があれば取り入れたほうが良いと思います。後半の映像では中川町の事のみで、東京との関わりが希薄に感じます。下高井戸から東京にどうつなげて、広げていくか、展望が最後だけにも入れられたらよかったです。後藤ゼミも関わるなどして(あくまで観察対象としてみていたらゴメンナサイ...)。映像のクオリティは、年々上がっているのでしょうかね!素晴らしいです!!オープニングの入りはクローズアップから始めるのではなくて、風景→看板にクローズアップした方が良かったと思います(笑)。お疲れさまでした!!
13	男性・20歳代	完成度の高い作品は、大学生が作ったとは思えない! すごく楽しかったです。
15	女性・20歳代	通学路にアイス屋さんがあって、気になってはいたが、行ったことはなかった。サテライトショップだという事を今日初めて知った。まずは認知度を高めることが効果的だと思う、動画編集や、構成が素晴らしく、取材もしっかりやっていた。時間と手間がかかっていた。
16	女性・20歳代	毎日通っている店にこんなつながりがあることにおどろいた。とても興味深い内容だった。
17	男性・20歳代	中川町という全く知らない町が実は自分たちの通っている地域とつながっているのが知れてよかった。
19	男性・20歳代	非常に素晴らしい作品たちでした。
20	男性・20歳代	木材を通して人と繋がりを形成することが良く表れていた作品でした。自然は人を惹きつける。東京に住んでいる我々はそのことを忘れてしまっているのではないかと。屋上庭園、病院の待合室で流れる自然の映像。人工的に作られた自然に満足している自分はずかしい。

21	男性・20歳代	下高井戸側と中川町側からの視点を組み合わせた2本の動画を鑑賞したことで、地域交流の新たな形態を学習しました。私は、中川町の映像作品からMr. childrenが主催しているapbankfesというイベントとの相関性を考察したので、吉野慎吾さんを中心に今後も調査研究を継続して頂きたいと強く感じました。
26	女性・20歳代	中川町と下高井戸の連携でどちらでも活気づく様子がみられたのは新たな発見でした。また、中川町の町づくり、町おこしのやり方、取り組み方にとっても興味を持ちました。
32	女性・20歳代	地元の人も知らないようなことを掘り出すようなインタビューから作られた映像でとても完成度の高い作品で驚きました。もっと文理学部内でこのイベントが認知されていくことがあればさらに中川町のことを知ってもらえる範囲が広がると思いました。
34	男性・30歳代	一昨年、今年それぞれ非常に良い作品でした。世田谷区の取り組み、中川町の取り組みが単純に詳しく知ることができました。そこから社会問題や相互作用をテーマとして話(映像)の物語をまとめるのは大変だったかと思います。というか難しいです。結局一般的な話になってしまうので。なので様々な方にインタビューした形と同じように、後藤先生やゼミ生も映像に出演して、ナレーションで伝えることにした最後のまとめ部分etc、を語ってもらう方法もありかと思いました。何にせよ本当にお疲れ様でした。
35	男性・20歳代	私は放送研究会に所属しており、学生制作の映像を見る機会が多くあるのですが、比較して映像の質が高く、驚きました。
36	男性・20歳代	中川町ドキュメンタリー制作チームの皆様、運営にあたっていただいた皆様、大変お疲れ様でございました。大量生産・大量消費・大量廃棄に代表される20世紀型の社会システムであることは明らかですし、限られた消費者に高付加価値をもたらす商品であることは間違いないですし、生産までは町内で完結し、出荷にてアピールすることも明らかなので、きっと良いキーワードが見つかると思います。頑張ってください。
38	男性・20歳代	発表おつかれさまでした。
39	女性・20歳代	2作品目ありがとうございました！ 内容がたっぷりでびっくりしました。感動しました!! ついこの間ナレーターをしてもらうんだ、と言っていたのでこんな完成度になっているなんて思いませんでした。お疲れ様でした!!! 天塩川のチラシ配布ありがとうございました!! 謝謝!!! 2月一緒に中川町行くのでよろしくお願ひします~!!